

# 平成27年度 生徒総会

# 千西一週

第32号  
2015年  
4月29日 発行  
上田西高校  
新聞委員会  
代表  
羽田毛果歩

## — ソフトテニス 廃部案 否決 —

西高祭テーマを提案する西実委員長



4月21日(火) 2, 3時目に平成27年度生徒総会が行われた。出席生徒数は859人で生徒総会は成立した。生徒総会則第4章第15条の「生徒総会は全会員の3分の2以上の出席により成立する。」に基づいたものだ。

委員会が活動方針案を提案し、それについて全校生徒からさまざまな意見や質問が寄せられる、熱誠な生徒総会となった。

また、一年間所属部員が居なかったソフトテニス部の廃部案がだが、全校生徒の3分の2の賛成を得られなかったため、否決された。この件について、局長である望月柚

莉さんは「元々部の廃止は悲しいものであった。否決され、存続が決定されたこれからは、まず部員を獲得し、大会に向け日々活動をしてほしい。」

そして西高の部活動がより盛り上がりければ嬉しい」と語った。

続いて西高祭のテーマが提案、可決された。今年の西高祭のテーマは『NEXUS 51ページ目に刻む想い』

「NEXUS 51ページ目に刻む想い」となった。このテーマを提案した西高祭実行委員長の栗林穂美さんは「このテーマには、絆やつながり

りといった意味があります。今年のカラフルな文化祭は51回目というところで、今までになかったものを全校で作りたい。そしてこのテーマに基づき一人一人がなにか思いをもった文化祭になってほしい」と語った。

**NEXUS**  
51ページ目に刻む想い

## 新任紹介



- [1]自分を持っている生徒が多い
- [2]元気な生徒達
- [3]自分の得意なフィールドで一番になってください。

社会科 山浦 天先生

- [1]西高の印象
- [2]西高の『お気に入り』
- [3]全校生徒に一言



- [1]エネルギッシュで、とても活力にあふれている学校
- [2]カフェテリアのカレーが美味しいこと。
- [3]数学の時間をしに、気軽に数学研究室に来てください。

数学科 白田 嵩先生

- [1]あいさつがドキッとするとぐらいたても元気
- [2]トイレが綺麗なところ
- [3]いろんなことが不慣れで、教室もまだどこにあるかわかりませんが、どうぞ宜しくお願いします。

英語科 宮本 孝子先生



- [1]明るく元気な生徒で、のびのびとしている
- [2]綺麗な、気持ちよく演奏ができる音楽室
- [3]あまり見かけないと思いますが、気軽に声をかけて下さい。

芸術科 熊谷 修一先生

- [1]生徒みんなが明るい
- [2]豊かな自然に囲まれているところ
- [3]一緒にがんばりましょう。

芸術科 宮崎 真奈先生



- [1]目標を持っている生徒が多い
- [2]中庭の噴水
- [3]高校生活は一度きりなので、仲間と切磋琢磨し、頑張ってください。

国語科 吉崎 琢朗先生

- [1]自然と挨拶が生徒からくる元気のよい学校
- [2]校門の桜が綺麗だった
- [3]授業以外でも話し合いに来てください。

社会科 牧野 大樹先生



- [1]挨拶ができ、活気がある
- [2]学校がある環境が素晴らしいこと
- [3]三年間はあつという間なので一日一日を大切にしてください。

芸術科 S先生

- [1]整っている綺麗な学校
- [2]カフェテリアに行ってみよう
- [3]気軽に話ししましょう。

カウンセラー 片岡 義子先生



- [1]礼儀正しく挨拶してくれる
- [2]勉強など一生懸命な生徒がいる相談室
- [3]月に一度だけですが、色んな人とお話がしたいので、気軽に相談に来てください。

カウンセラー 中西 優花先生

- [1]人懐っこく、優しい生徒が多い
- [2]綺麗な中庭
- [3]相談室にいるのでなんでも相談しに来てください。

カウンセラー 堀内 泉辞先生

## リーダー研修会

4月26日(日)にリーダー研修会が行われた。この行事は生徒会主催で、各クラスのリーダー長や副リーダー長を対象に、リーダーとしての心構えを学ぶものだった。今年の参加人数は、75名であった。午前中はレクリエーション、西高祭の後夜祭で踊るダンス練習、そして西高祭でのダンス企画の説明が行われた。初めてダンスの練習に参加した一年生からは「難しい部分もあったが、覚えやすく楽しく練習ができた」という声が多く聞かれた。

中庭でのパーベキューを挟み、最後に先生からリーダーとして的心構えのお話を聞き、解散となった。

今回リーダー研修会に参加した感想を、1年8組の塩入花蓮さんは「最初は先輩どう開けていいかわからず緊張したが、先輩が優しくすぐに緊張がとけ、西高祭のイメージを持つことができた」と話した。



学年の域を超えて協力し合うパーベキュー

林明日香さんは「みんなで協力することで、グループのまとまりを感じた」と3年7組の花岡航平さんは「積極的に協力ができた」と語り、「統括の3年3組小林聖奈さんは「うまくまとまらず、混乱した部分もあったが、少しでも西高祭のクラス企画の参考にしてもらえれば良いと思う」と語った。

千西一週第32号を読んでいた方がどうもございました。今回は第31号の発行から間もない発行でしたが、生徒総会とリーダー研修会という年度初めの行事二つを記事にしました。生徒総会でのソフトテニス部廃部案否決の件は、これから再提案する可能性があるのですが、今後また詳しくお伝えできればと思います。新任の先生紹介での先生へのインタビューはなかなか時間もあわず、大変でした。しかし先生方がとても優しく明るく応じて下さり、楽しく無事に取材を終えることが出来ました。お忙しい中ありがとうございました。

さて、本紙発行日の4月29日は強歩大会です。個人優勝者へのインタビューも交え、大会の様子を連休明けに発行します。ので、楽しみにお待ちください。

## 編集後記